

## 平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月31日

上場取引所 大

上場会社名 日進工具株式会社

コード番号 6157 URL <http://www.ns-tool.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 後藤 勇

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 田島 寛

TEL 03-3763-5672

四半期報告書提出予定日 平成24年2月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	4,404	17.8	866	41.2	916	41.4	532	40.1
23年3月期第3四半期	3,738	34.5	613	242.8	648	138.7	380	102.2

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 532百万円 (40.1%) 23年3月期第3四半期 380百万円 (102.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	342.39	—
23年3月期第3四半期	247.07	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	7,646	6,675	87.3	4,270.95
23年3月期	7,143	6,164	86.3	4,006.55

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 6,675百万円 23年3月期 6,164百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,720	14.9	930	17.0	990	18.6	560	31.2	359.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(注)当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。詳細は、添付資料2ページ「その他」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	1,563,000 株	23年3月期	1,563,000 株
24年3月期3Q	1 株	23年3月期	24,301 株
24年3月期3Q	1,562,999 株	23年3月期3Q	1,538,699 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災の影響を受け非常に厳しい状況からのスタートとなりましたが、復旧の進展に伴い回復傾向を強めました。しかし、過去最高となる円高や欧州における債務危機の深刻化とそれに伴う金融不安への懸念等から、徐々に回復ピッチは鈍化いたしました。

当社グループが属する超硬工具業界におきましても、電力の供給不足やタイでの洪水等といったマイナス材料はありましたが、自動車生産の回復に加え、スマートフォンやLEDといった新たな製品の拡大等もあり概ね順調に推移いたしました。

このような経営環境の下、当社グループでは震災により生産計画に遅れの生じた仙台工場の早期復旧と生産拡大に努めるとともに、営業面では国内外の展示会への出展やユーザーを対象とした技術研修会の開催を積極的に行い、新規開拓及び既存顧客との関係強化を図りました。また研究開発面では、超耐熱合金の加工に適した新製品「パワーラジアスエンドミル MSXH440R」を発売したほか、当社の得意とする微細・精密加工技術を用いた極微細ねじ加工用エンドミル「マイクロねじ切り工具 MMTS」を開発し、2011年“超”モノづくり部品大賞において「日本力(にっぽんぶらんど)賞」を受賞いたしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は4,404百万円(前年同期比17.8%増)、営業利益は866百万円(同41.2%増)、経常利益は916百万円(同41.4%増)、四半期純利益は532百万円(同40.1%増)となりました。

製品区分別の売上高では、「エンドミル(6mm以下)」が2,796百万円(前年同期比5.5%増)、「エンドミル(6mm超)」が582百万円(同9.4%増)、「エンドミル(その他)」が693百万円(同25.1%増)となりました。また、「その他」の売上高は332百万円となりましたが、当該製品区分は工具ケース等の製造・販売を行う株式会社牧野工業を平成23年4月1日に連結子会社したことにより発生したものであるため、前年同期との比較はありません。

(注) 報告セグメントが1つでありますので、製品区分別に記載しております。なお「その他」の事業セグメントは、製品区分別の「その他」に含めております

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末と比較して総資産は503百万円増加して7,646百万円となりました。これは主に、株式会社牧野工業の連結子会社化や設備投資に伴う建設仮勘定の増加により、有形固定資産が584百万円増加したことなどによるものであります。

また、負債は前連結会計年度末と比較して7百万円減少し、971百万円となりました。これは主に買掛金の増加及び未払法人税等の減少などによるものであります。

純資産は前連結会計年度末と比較して、利益剰余金の増加及び第三者割当による自己株式の処分などにより510百万円増加し6,675百万円となりました。

この結果、自己資本比率は87.3%(前連結会計年度末は86.3%)となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、原材料価格の上昇や欧州での債務危機の深刻化とそれに伴う円高、またタイにおける大規模な洪水の発生等から、生産コストの上昇及び製品需要や販売価格の低下を想定しておりましたが、当第3四半期連結会計期間におきましては想定したほどの影響には至らず業績が順調に推移しましたことから、通期の見通しが前回発表値を上回るものと判断いたしました。一方、第4四半期連結会計期間につきましては、欧州諸国の格下げから債務危機問題は一層深刻化しており、円高傾向にも変化がないこと、また国内外における価格競争も激しくなっていることから、経営環境が一段と厳しくなると想定しております。

詳細につきましては、本日(平成24年1月31日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当社及び一部の子会社について、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,958,376	2,283,285
受取手形及び売掛金	739,417	830,152
商品及び製品	409,088	635,176
仕掛品	120,375	133,443
原材料及び貯蔵品	156,896	390,366
繰延税金資産	85,010	85,624
その他	18,217	19,688
貸倒引当金	—	△1,940
流動資産合計	4,487,383	4,375,797
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	951,529	1,030,246
機械装置及び運搬具(純額)	1,017,043	1,018,380
土地	346,394	611,037
建設仮勘定	45,756	226,228
その他(純額)	62,057	121,187
有形固定資産合計	2,422,781	3,007,081
無形固定資産	9,678	16,067
投資その他の資産		
投資有価証券	42,542	46,742
繰延税金資産	84,154	84,154
その他	96,810	122,445
貸倒引当金	—	△5,461
投資その他の資産合計	223,506	247,879
固定資産合計	2,655,966	3,271,028
資産合計	7,143,350	7,646,826

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	104,332	229,342
未払法人税等	289,249	178,897
賞与引当金	74,651	41,428
役員賞与引当金	45,000	40,000
その他	221,389	213,435
流動負債合計	734,623	703,104
固定負債		
退職給付引当金	52,471	55,122
役員退職慰労引当金	187,475	212,400
負ののれん	3,912	711
固定負債合計	243,858	268,233
負債合計	978,481	971,338
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	442,900	442,900
資本剰余金	405,800	405,800
利益剰余金	5,408,913	5,826,792
自己株式	△92,744	△3
株主資本合計	6,164,869	6,675,488
純資産合計	6,164,869	6,675,488
負債純資産合計	7,143,350	7,646,826

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	3,738,314	4,404,135
売上原価	1,984,501	2,274,417
売上総利益	1,753,813	2,129,718
販売費及び一般管理費	1,139,990	1,263,033
営業利益	613,823	866,684
営業外収益		
受取利息	735	870
受取配当金	299	4,269
受取賃貸料	1,890	15,390
負ののれん償却額	3,200	3,200
負ののれん発生益	—	2,643
助成金収入	8,501	1,961
保険解約返戻金	3,395	—
経営指導料	10,800	11,300
その他	6,885	11,534
営業外収益合計	35,708	51,170
営業外費用		
その他	1,529	1,315
営業外費用合計	1,529	1,315
経常利益	648,002	916,540
特別利益		
固定資産売却益	49	8
特別利益合計	49	8
特別損失		
固定資産売却損	433	1,850
固定資産除却損	1,138	3,520
災害による損失	—	16,855
特別損失合計	1,572	22,225
税金等調整前四半期純利益	646,478	894,323
法人税等	266,319	361,589
少数株主損益調整前四半期純利益	380,159	532,733
少数株主利益	—	—
四半期純利益	380,159	532,733

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	380,159	532,733
四半期包括利益	380,159	532,733
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	380,159	532,733
少数株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成23年6月3日開催の取締役会において、第三者割当による自己株式の処分を決議し、平成23年6月20日付で処分を行いました。これにより、当第3四半期連結累計期間において自己株式が92,740千円減少しております。